



知多市観光ガイド

たくさん知って好きになる

令和5年3月27日(月)
PRESS RELEASE

(一社) 知多市観光協会
電話0562-51-5637
E-mail chita-kanko@ma.medias.ne.jp

知多市の三大春まつりが帰ってくる！！

コロナ禍も4年目に入り、感染症対策が徐々に緩和され、学校行事や地域のイベントも再開の兆しが見えてきました。中止が続いていた市内の春まつりも帰ってきます。

この春は、太鼓の響きや囃子の音色に誘われて、まつりに関わる人々の熱気を感じに会場へ足を運んでみませんか。

1 三大春まつりの概要

① 北粕谷春祭り

春の訪れを祝うとともに、五穀豊穡を願い、はやり病を鎮めるために始まったとされるまつりです。市の有形文化財に指定されている「花王車(かおうしゃ)」と呼ばれる山車は、全体がオウム貝や夜光貝で装飾された全国的にも珍しい総螺釘(そうらでん)造りとなっています。山車を操る梶人が勢いよく方向転換する「チャカデン」と呼ばれる技は、見どころの一つです。

- ・開催日 4月2日(日) 午前9時～11時
- ・開催場所 八社神社境内(金沢郷中)
※今年は山車の巡行は行わず、
境内で引き廻しが行われます。
- ・アクセス 名鉄新舞子駅下車徒歩20分



北粕谷春祭り

② 日長の御馬頭(おまんと)まつり

江戸時代から五穀豊穡と、雨ごいなどのお礼として、標具(だし)と呼ばれる「札・御幣(ごへい)」などの造り物を立て、美しい馬具で飾られた馬を神社に奉納するもので、市の無形民俗文化財に指定されています。現在は、4つの地区で、それぞれ献馬(けんば)1頭に4人の若者が付き、日長神社の参道を往復します。

会場で馬の引き手の装いや、4地区それぞれの飾り馬を見比べてみてください。

- ・開催日 4月9日(日) 午後1時に集合し、献馬奉納は
午後2時から4往復します。
- ・開催場所 日長神社参道(日長森下)
- ・アクセス 名鉄日長駅下車徒歩3分



日長の御馬頭まつり

③ 岡田春まつり

江戸時代から伝わるまつりで、土曜日の夜は試楽と呼ばれ、子どもたちによる提灯行列や囃子の奉納があります。日曜日は本祭と呼ばれ、子どもたちによる寄せ太鼓でまつりが始まり、大門前に「風車」、「雨車」、「日車」の3台の山車が集結します。

木偶(でく)の舞やお囃子の奉納のほか、3台の山車の梶人たちが力いっぱい方向転換する「捻回し(ねじまわし)」は圧巻です。

- ・開催日 4月15日(土)・16日(日)
- ・開催場所 岡田大門前(岡田西島)
- ・アクセス 知多バス大門前下車すぐ

本祭(16日(日))のスケジュール

時間	内容
午前9時	山車集結
午前10時30分	木偶奉納
午後1時	捻回し
午後2時30分	木偶奉納
午後5時	引き別れ集合



岡田春まつり 捻回し



岡田春まつり 木偶奉納

2 フォトコンテスト開催

日長の御馬頭まつり・岡田春まつりのフォトコンテストを開催します。募集要項、詳細については市観光協会ホームページをご覧ください。

<https://chita-kanko.com/photo/>

